

## カスタムパネル及び GPIO からプリセット切り替え時に LED 点灯を行う方法

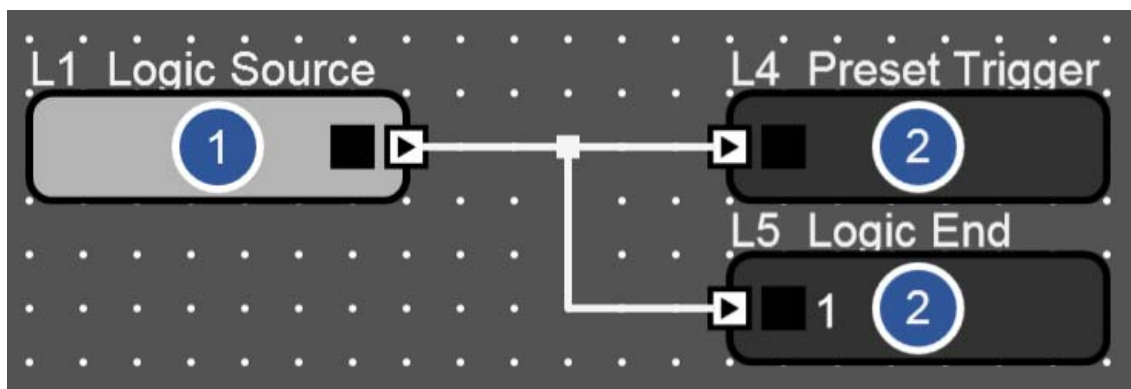
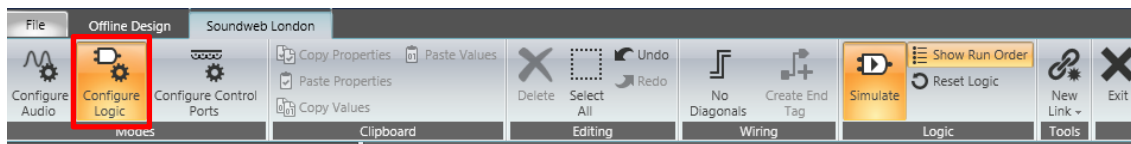
カスタムパネル及び GPI からプリセットを切り替える際、GPIO を使用して、LED 点灯、消灯の切り替えを同時に行うためには、ロジックオブジェクトを使用します。

例として、2つのプリセットを切り替えた時、どちらか1つだけが選択され LED もそれに合わせて点灯するようにします。

まずプリセットを2つ作ります。

Selected Preset:		Preset Group 1		
Preset Group 1		Preset 1 [0]	Preset 2 [1]	
1: BLU-800-Audio [3] Digital Input Card A [0.0..	Input Pair 1	Input Type [0]	AES/EBU ▼	AES/EBU ▼
		Bypass [1]	Off ▼	Off ▼
	Input Pair 2	Input Type [100]	AES/EBU ▼	AES/EBU ▼
		Bypass [101]	Off ▼	Off ▼
	Channel 1	Reference [1001]	0dB	0dB
		Attack [1002]	10µs	10µs
		Release [1003]	50ms	50ms
		Mute [2000]	Unmuted ▼	Unmuted ▼
	Channel 2	Reference [1005]	0dB	0dB
		Attack [1006]	10µs	10µs
		Release [1007]	50ms	50ms
		Mute [2001]	Unmuted ▼	Muted ▼
	Channel 3	Reference [1009]	0dB	0dB
		Attack [1010]	10µs	10µs
		Release [1011]	50ms	50ms
		Mute [2002]	Unmuted ▼	Muted ▼
Channel 4	Reference [1013]	0dB	0dB	
	Attack [1014]	10µs	10µs	
	Release [1015]	50ms	50ms	
	Mute [2003]	Unmuted ▼	Muted ▼	

「Configure Logic」よりロジックを作成します。

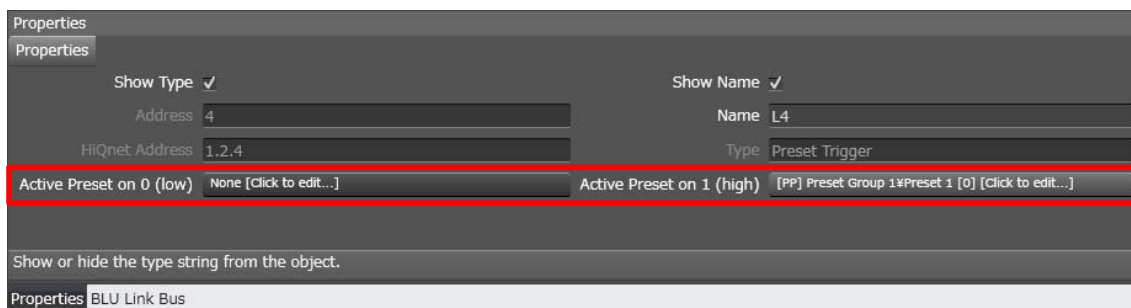


「Logic Source」・・・GPIO に接続された物理スイッチの入力ソースです。

「Preset Trigger」・・・「0」「1」が入力された時にそれぞれプリセットを呼び出します

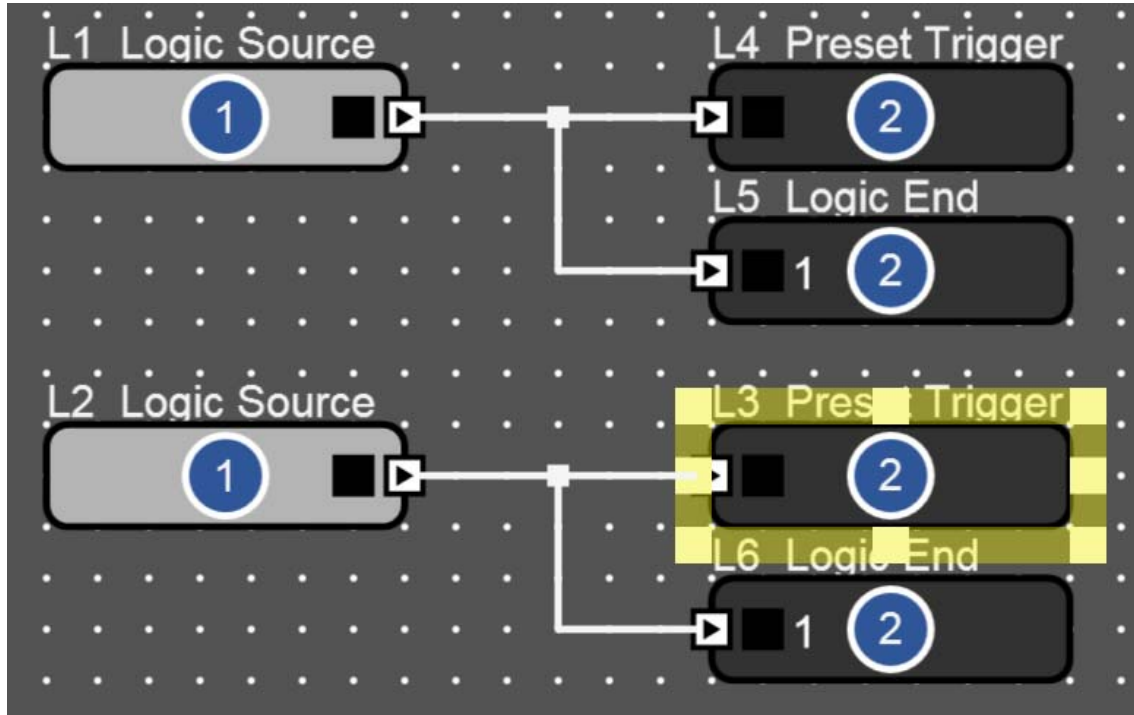
「Logic End」・・・GPO (LED 用) に接続します。

「Preset Trigger」を選択し、下方のプロパティ画面で、各種設定をします。

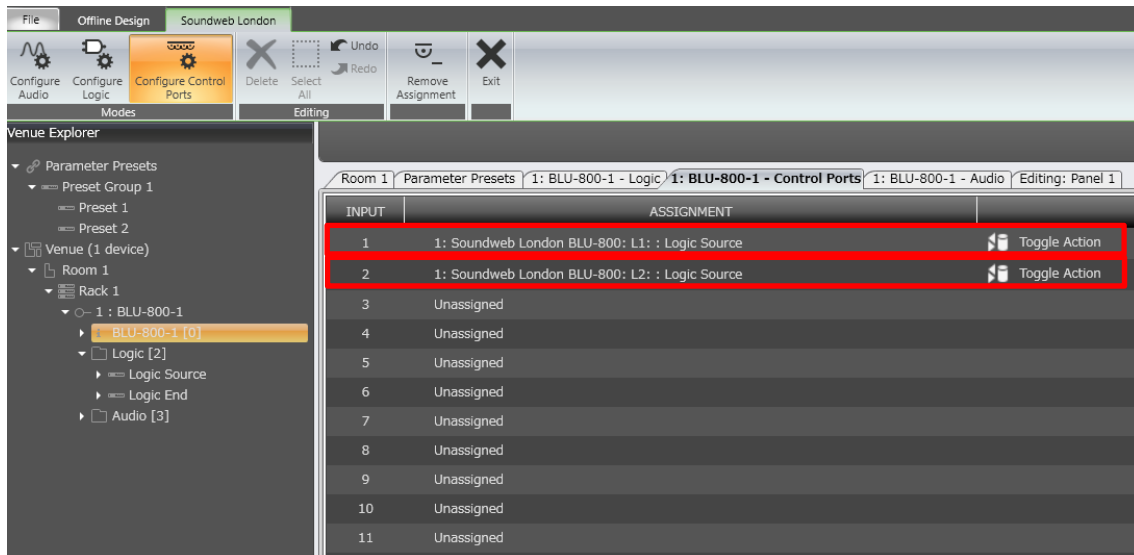


上記の場合は「1」が入力された時に「Preset 1」が呼び出されます。

同様に、「Preset 2」を呼び出すためのロジックを作成します。

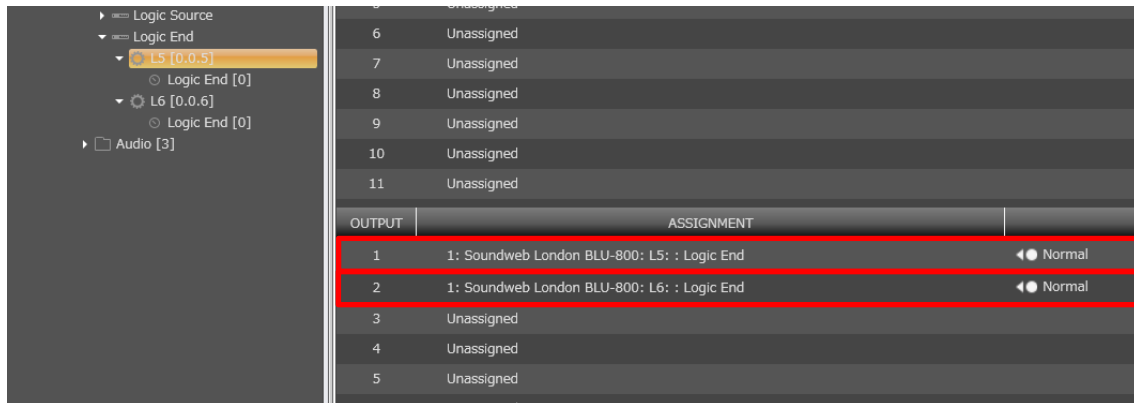


「Configure Control Ports」で GPIO に割り当てる「Logic Source」を選択し、希望の GPIO ポートへドラック&ドロップします。

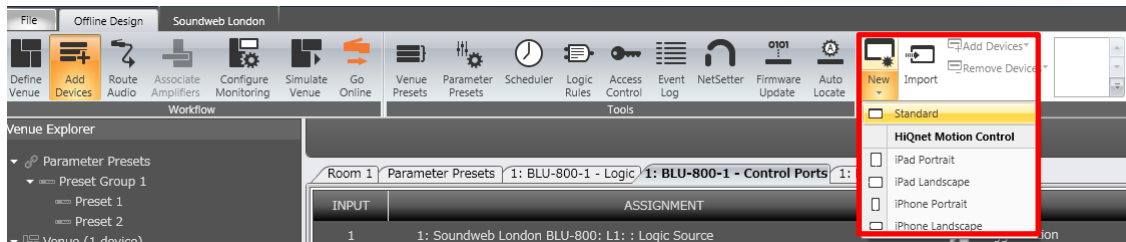


物理スイッチがモーメンタリスイッチの場合、右側の動作が「Toggle Action」になるように設定してください。「Direct Action」だと、接点がショートしている間だけ LED が点灯する動作になります。

次に LED を点灯させるため (5V 出力) に「Logic End」を GPIO ヘアサインします。



次に、カスタムパネルにボタンを配置します。

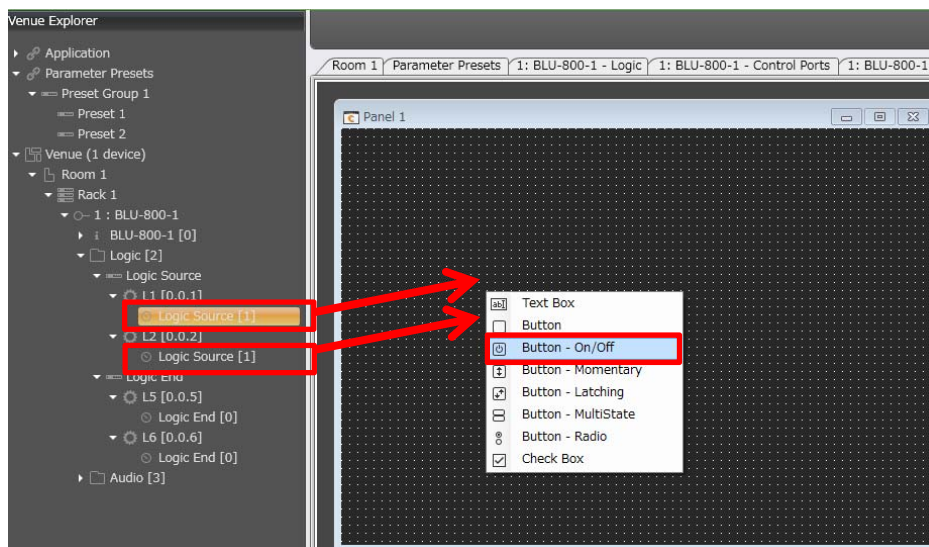


カスタムパネルにボタンを配置するには 2 パターンあります。

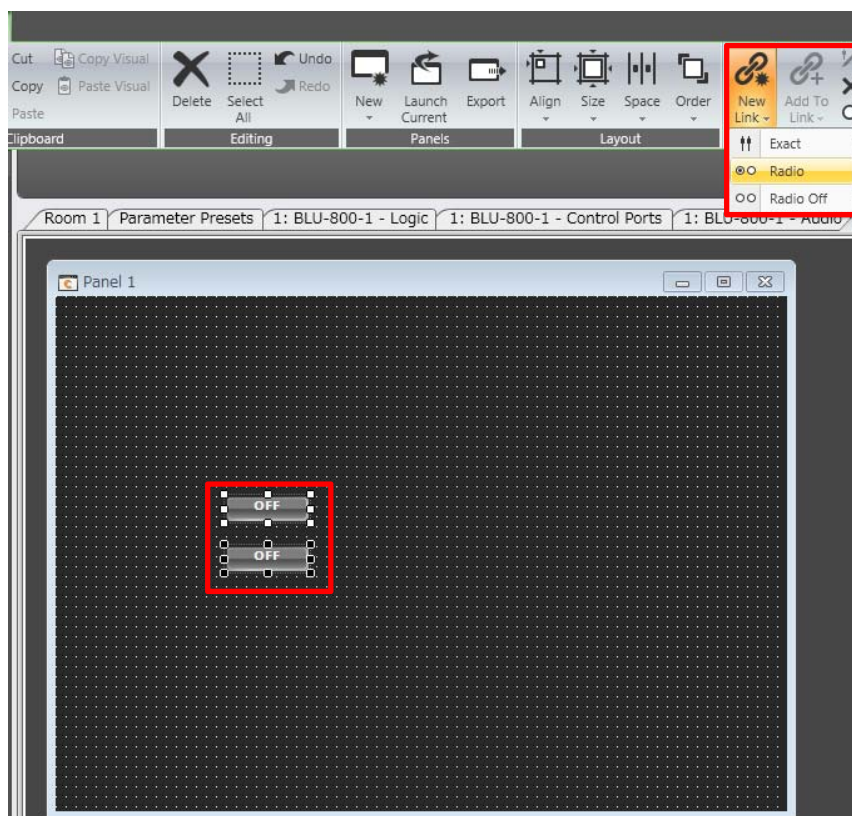
- ① カスタムパネルへ左側の Venue Explorer 上にある「Logic Source」をドラッグ&ドロップする方法
- ② 「Logic Source」のボタンを立ち上げて、カスタムパネルへドラッグする方法

## ① カスタムパネルへ「Logic Source」をドラッグ&amp;ドロップする方法

カスタムパネル「Panel 1」へ「Logic Source」をドラッグ&ドロップします。

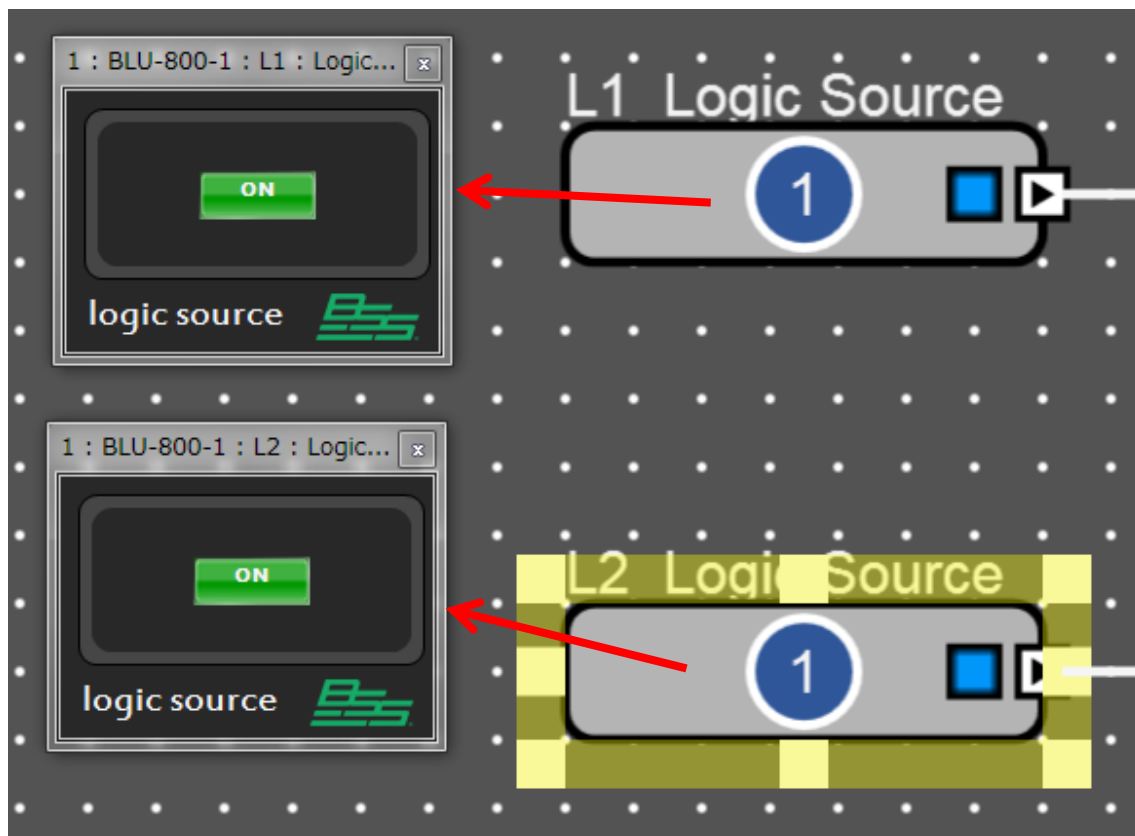


上記選択画面が表示されるので、必ず「Button - On/Off」で作成してください。



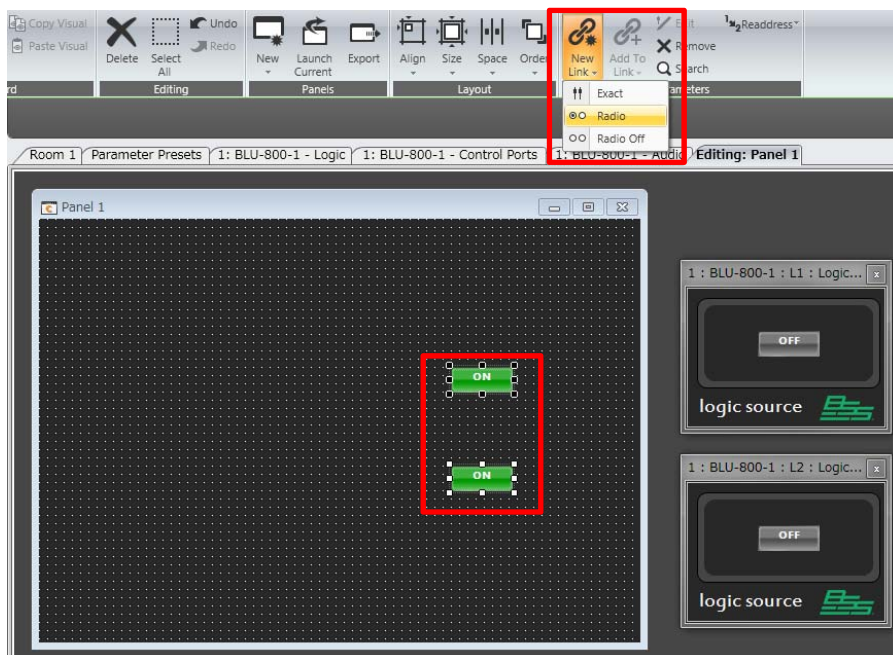
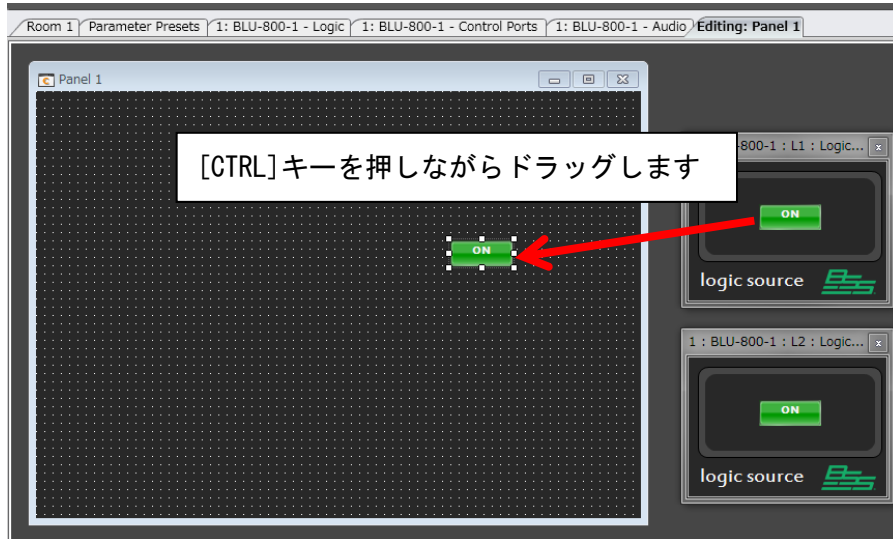
ボタンを2つ設置できたら択一選択動作させる為、ボタンオブジェクトを2つ選択し、上部リボン上にある「Link」内-「New Link」-「Radio」として選択し、新しいリンクを作ります。これで、どちらかのみを選択、択一選択できるようになります。

## ② 「Logic Source」をカスタムパネルへドラッグする方法



「Logic Source」オブジェクトをダブルクリックすると、「ON/OFF」ボタンが上記のように表示されます。

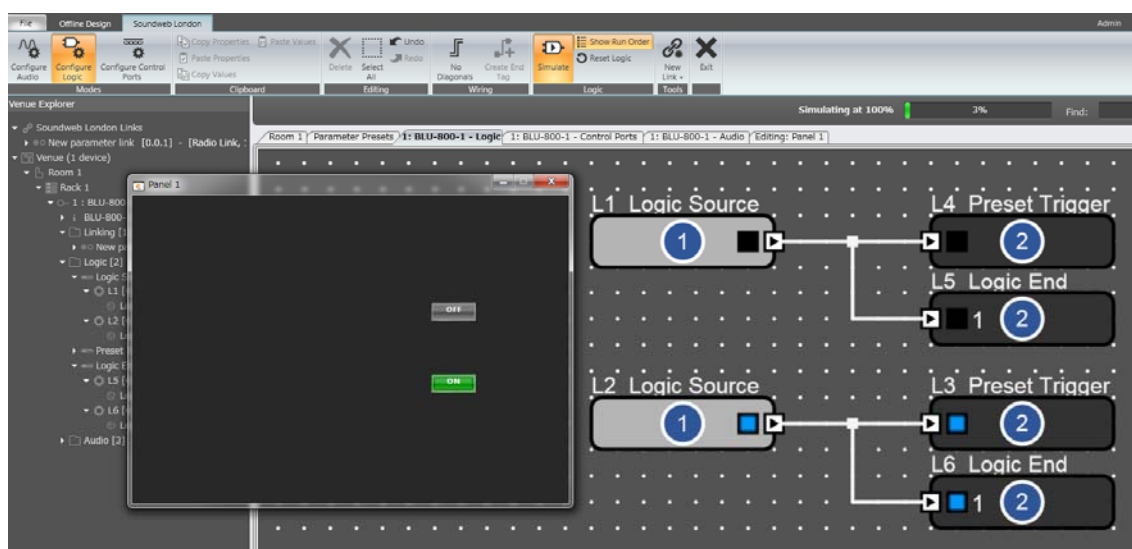
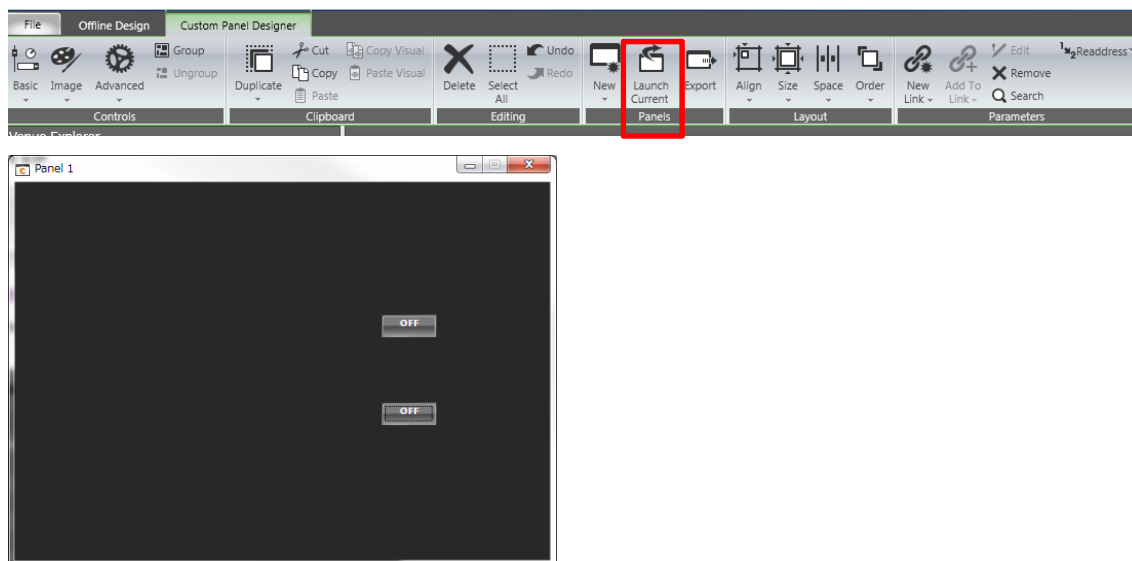
カスタムパネル上に [Ctrl] キーを押しながら「ON/OFF」ボタンをドラッグ&ドロップします。



- ① の時と同じ要領で、択一選択動作させる為、ボタンオブジェクトを2つ選択し、上記リボン上にある「Link」内-「New Link」-「Radio」として選択し、新しいリンクを作ります。これで、択一選択（どちらかのみを選択する）ができるようになります。



上記リボン上にある「Launch Current」をクリックし、動作を確認します。



また、正しく GPIO も動作するか確認してください。